



## 地球のために考えよう！

市およびストップ地球温暖化長生では、地球温暖化防止について考えてもらうため、「夏休み体験型学習講座」を東郷福祉センターで開催しました。人力発電に挑戦した子どもたちは、苦勞して点灯させたランプに大きな歓声を上げていました。



### 主な内容

- ◆9月1日は「防災の日」地域を守るのは地域です！（P2～3）
- ◆小中学校の再編に取り組みます（P4）
- ◆「総合市民センター」の開館・事務所移転・避難所利用再開のお知らせ（P6）
- ◆9月15日～30日長寿祝金を支給します（P9）

今月の日曜開庁	9月25日(日)	8時30分～17時15分	市民課(2階) ☎(20)1502
			市民税課(2階) ☎(20)1577
			収税課(2階) ☎(20)1578
			本納支所 ☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	市民課(2階) ☎(20)1502

【人口と世帯数】平成28年8月1日現在  
(うち外国人住民)  
●総人口91,034人(1,030人)  
●男 44,900人(304人)  
●女 46,134人(726人)  
●世帯数39,659世帯  
※外国人住民の世帯を含む  
【7月中の動き】※外国人住民を含む  
●転入 231人 ●転出 241人  
●出生 39人 ●死亡 65人

※一部取り扱えない業務もありますので、くわしくはお問い合わせください



# 9月1日は「防災の日」 地域を守るのは地域です！

## 自助や共助の重要性

「自助」・「共助」・「公助」この3つの言葉を聞いたことがあると思います。

「自助」とは、普段からの備えと災害が起こった時の適切な行動により自分の身は自分で守るといことです。

次に「共助」とは、近所の人達で消火活動やがれきの下敷きになっている人を助けることなど、自分の力だけでは対応できない事態に、助け合うということす。

最後に「公助」とは、公的機関である自衛隊、警察、消防等の救助活動やライフライン企業などの対策です。阪神・淡路大震災でも実際に倒壊家屋に閉じ込められ、助かった人は約16万4千人いたそうですが、自力脱出した人が80%、近隣住民に救助された人が15%で、残された5%

の人が公的機関に救助されました。

また、人の生存期間が被災した時点から三日間ということを考慮すれば、いかに自助や共助が重要か分かります。このため、個人としては、耐震化、家具の転倒防止、備蓄を行うなどの災害に対応できる周囲の環境整備の他に、正しく行動できる知識を得ること、家庭や職場における避難場所の確認が重要です。地域としては日頃から、自主防災組織等の訓練により、近所に誰が住んでいるのかを確認し、お互いに助け合える関係を構築することが重要と言えます。

## 地域ぐるみで防災活動 自主防災組織の設立を！

今年度、上茂原自治会自主防災会が設立されました。これは茂原市内では76番目の自主防災組織です。皆さんの地

域にもぜひ設立してください。災害による被害を防止し軽減するためには、地域のみならず、初期消火、被害者の救出救護、避難誘導などを行い、地域全体の安全を守る必要があります。そのような防災活動を効果的に行うための組織が「自主防災組織」です。市では、既存の自治会単位



No.	二次避難所	所在地	No.	二次避難所	所在地
1	中央公民館	茂原101	18	南中学校	上永吉1185-2
2	総合市民センター	町保13-20	19	中の島小学校	中の島町451
3	茂原小学校	茂原614	20	中の島幼稚園	下永吉1056-2
4	西小学校	茂原1229-1	21	二宮小学校	国府関1415-1
5	萩原小学校	萩原町1-17	22	富士見中学校	押日1468
6	東部小学校	東部台1-9-1	23	緑ヶ丘小学校	緑ヶ丘4-38
7	東部台文化会館	東部台1-7-15	24	西陵中学校	緑ヶ丘1-53
8	茂原市市民体育館	高師2165	25	豊田小学校	長尾156
9	茂原中学校	高師427	26	豊田福祉センター	長尾148
10	長生高等学校	高師286	27	五郷小学校	綱島1185
11	茂原高等学校	高師1300	28	五郷福祉センター	綱島656
12	茂原樟陽高等学校	上林283	29	早野中学校	早野206-1
13	東郷小学校	谷本142	30	本納中学校	本納1623
14	東中学校	東郷301	31	本納公民館	本納1600
15	千葉県生涯大学校外学園	本小轡319-1	32	新治小学校	下太田150
16	東郷福祉センター	谷本1887-1	33	豊岡小学校	弓渡255
17	鶴枝小学校	上永吉955	34	豊岡福祉センター	栗生野2675-4

## あらかじめ避難場所の確認を

市では、宿泊が可能な二次避難所を次表のとおり34箇所指定しています。お近くの二次避難所を確認しておきましょう。

での設立を推進しており、設立にあたっての相談、職員による出前講座の実施、防災資機材等の提供を行っています。今年度の上茂原自治会自主防災会にも、強力ライト(2)、ヘルメット(3)、トランシーバー(2)、救急箱セット(1)、誘導旗(1)、腕章(3)、ジャッキ(1)、救助工具セット(1)、工具収納箱(1)等の約20万円相当分(昨年度から県の補助経費が増額)の資機材を提供しています。ぜひ、住んでいる地域に自主防災組織を設立してください。

# 災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言ダイヤルは、大地震や台風などによる大規模な風水害が発生し、電話がつ

ながりにくくなった場合、伝言を残したり、聞いたたりすることができるとシステムです。公衆電話や携帯電話・PHSからも使用可能です。離れた場所にいる家族の連絡方法として活用し、安否確認を取りつつ落ち着いて行動しま

お問い合わせは、  
総務課防災対策室（4階）  
☎1519、FAX201602へ。

しよう。毎月1日と15日、防災週間（8月30日（火）～9月5日（月））に体験が可能です。

## 我が家の防災度をチェックしましょう！

市では災害時の備蓄食料等の確保に努めていますが、各家庭においても、いざという時のための準備をお願いします。

- 非常食（家族3日分）を備えてある※1
- 飲料水（1人3ℓ・家族3日分）を備えてある※1
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池を用意してある
- 非常用持ち出し袋を用意してある
- 風呂に水をため置きしてある
- 救急医療品、持病の薬を用意してある
- 衣類、下着、毛布などを用意してある
- 冷蔵庫など大型家電や家具の転倒防止をしてある※2
- タンスや本棚の上に重い物を置いていない※2
- ブロック塀や石垣を補強してある
- ガスの元栓や電気のブレーカーの位置を確認してある
- 日頃から地域での活動や人付き合いを大切にしている
- 自宅の耐震性を確認している（昭和56年5月以前の木造住宅の場合は建築士に相談してみましょう。）※3
- 防災マップで各種災害時の行動イメージ等を確認してある

- ※1 市では、ローリングストック法による備蓄を推奨。はじめに、いつもの2倍の食品などを購入。半分の量を使ったら、同じ量を購入し補充する方法。
- ※2 過去の震災では、建物に特別な被害がなくとも、家具の転倒や散乱により逃げおくれたり室内でケガをされたりした方が多数発生しています。
- ※3 市（建築課）では、年5回耐震相談会を開催しています。また、昭和56年5月以前の木造住宅の耐震診断および耐震改修の補助を行っています。

## 防災知識はありますか？何問できるかな？

（○×クイズです。回答は左にありますので隠して挑戦してみてください。）

- Q1 震度7の大きな地震が発生したので、木造二階建て家屋（築30年）の二階から一階にあわてて降りた。（ ）
- Q2 震度7の大きな地震が発生したので、狭くてしっかりしているトイレに避難した。（ ）
- Q3 夕食の準備でガスレンジを使っていた時、震度7の大きな地震が発生。  
ガスレンジの火はそのままにして、まず自分の身の安全を確保した。（ ）
- Q4 震度7の大きな地震が発生して、大きな家具の下敷きになった。身動きが取れないので、大きな声で叫び続けた。（ ）
- Q5 震度7の地震が発生した時にエレベーターに乗っていた。あわてて近くの階のボタンを押した。（ ）
- Q6 就寝中に震度7の地震が発生。揺れが収まったが、停電で明かりが点かないのでライターに火を点けて移動した。（ ）
- Q7 阪神・淡路大震災や熊本地震で倒壊した家屋のおおむね80パーセントは、平成元年5月31日以前に建築されたものである。（ ）

## （防災知識の解答）

- Q1（×）古い建物は2階よりも1階の方が倒壊する可能性が大きい。耐震基準を満たしていない建物は、状況を見て外に脱出するか判断する。
- Q2（×）閉じ込められて避難できなくなる可能性があります。トイレに入っていた場合は、揺れを感じたらドアを開ける処置が必要です。
- Q3（○）一般的にガスを使用している場合は、震度5の地震でマイコンメーターの安全装置が動き、ガスの供給が遮断されます。（会社によって一部異なるので確認してください。）
- Q4（×）大声を出し続けると体力を消耗します。硬い物でドアや壁をたたき、大きな音を出して、自分が屋内にいることを知らせます。
- Q5（×）すべての階の行先ボタンを押し、止まった階でおります。閉じ込められたらインターホンで連絡します。
- Q6（×）ガスに引火して爆発する危険性があるので、使用しない。
- Q7（×）1981年（昭和56年）5月31日の建築基準法施行令改正以前に建築された建物は、大地震への安全性が低いと言われています。耐震化チェックのために耐震診断を受けましょう。（「我が家の防災度をチェックしましょう！」の項で説明）

# 茂原市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況（平成27年度）を公表

事業名	平成27年度		
	計画値	実績値	確保策等
幼稚園の利用者 (3から5歳)	872人	918人	おおむね計画値を超えて受け入れ。
保育所等の利用者 (0から5歳)	1,324人	1,339人	
地域子育て支援拠点事業 (※)	5,819人	4,904人	私立保育園2園で実施。
妊婦健康診査	7,952人	6,704人	妊婦検診費用の一部を助成。
乳児家庭全戸訪問事業	568人	594人	対象者に対して訪問を実施。
一時預かり事業 (幼稚園在園児以外)	859人	244人	私立保育園2園と認可外保育施設2カ所で実施。
延長保育事業	1,771人	2,146人	公立保育所10カ所、私立保育園2園、小規模保育事業1カ所で実施。
病児保育事業	964人	221人	1施設で実施。
放課後児童健全育成事業	878人	523人	市内18カ所の学童クラブで実施。



本計画では、教育・保育サービスの質を高めるため、子ども・子育て支援サービスの需給量の見込みや確保策等をきめ細かく計画するとともに、市民や教育・保育従事者、地域、行政が共同で取り組んでいく施策・事業の方向を明らかにするため、平成27年度から平成31年度までの5年間の計画期間として策定しました。

子育て支援課ウェブページ内では、左表以外の事業についても掲載しています。  
(※)「地域子育て支援拠点事業」とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供するもの。  
お問い合わせは、  
子育て支援課（2階）  
☎(20)1573、FAX(20)1610へ。

## 小中学校の再編に 取り組みます



子どもたちの教育環境を整えるため、学校再編計画の策定に着手し、市全体の学校再編に取り組みます。

お問い合わせは、  
教育総務課（9階）  
☎(20)1557、FAX(20)1607へ。

### 西陵中学校および 富士見中学校の統合

西陵中学校は、生徒数の減少により、平成23年度から各学年1学級の状態が続き、部活動等にも支障が出ています。

この事態に対処するため、同年度から豊田小、二宮小、西小、緑ヶ丘小の卒業生は、富士見中学校、西陵中学校のいずれかを選択できる学校選択制を実施しています。

この学校選択制は、試験的に行っているもので、本年度が最終年度となります。平成29年度の2つの中学校への進学状況から、選択制継続の可否判断を行うことになっていきます。

今後、教育委員会では、この適正規模を基準として、子

- ・ 小学校
- ・ 中学校
- ・ 12学級以上18学級以下
- ・ 9学級以上18学級以下

【適正規模】  
小中学校の適正規模を次のとおり設定しました。

平成に入り顕在化してきた少子化は、本市でも例外ではありません。市内の小学生は、昭和58年度の8210人をピークに平成28年度は4100人、中学生は昭和62年度の4350人をピークに平成28年度は2263人に減少しています。

選抜制を継続しない場合は、西陵中学校は原則として平成29年4月に入学した生徒の卒



## 平成28年度 消費生活講座参加者募集

市では、消費生活に関する情報や、被害にあわないポイントなどを学ぶ講座（全3回）を開催します。

- ・第1回 10月20日(木) 「消費生活センターってどんなところ？」
- ・第2回 11月15日(火) 「エンディングノートを書いてみよう  
～自分らしく生きるために～」
- ・第3回 12月13日(火) 「家庭の省エネ講座～学んで役立つ節約術～」

- ◆対象 = 市内在住の方で原則3日間受講可能な方
- ◆会場 = 市役所102会議室
- ◆時間 = 13時30分～15時
- ◆定員 = 先着30人
- ◆受講料 = 無料
- ◆申込方法 = 電話受付または生活課（2階）窓口にて
- ◆申込締切 = 9月30日(金)

お申し込み・お問い合わせは、生活課（2階）  
☎(20)1505、FAX(20)1600へ。



業（平成32年3月）をもって閉校とし、平成32年4月に富士見中学校に統合します。  
なお、選択制継続の可否判断は、平成24年に茂原市通学区域審議会から答申された次の判断基準に基づき、教育委員会が行います。

### 【判断基準】

西陵中学校が各学年複数級となった、または各学年複数級とならない場合でも顕著な増加傾向が継続して見込まれる状態にあるかどうか。

お問い合わせは、

学校教育課（9階）

☎(20)1558、FAX(20)1607へ。

# 市長が行く

産科SOS



茂原市長 田中豊彦



医療に関する問題については、再三このコラムで書いてきました。今回は、特に、産科について取り上げてみたいと思います。

茂原では、以前10あった産科が、今はたった2つになってしまいました。国は地方創生で地方に人口増加策を期待していますが、子供を産む場所が減ってきているような地方には若者は住み着きません。昔と違い、最近では出産時のリスクが高く、産婆さんだけではお産の対応が難しいことが多く、ますます産科の必要性が高まっているにもかかわらず、減少していることはとても大きな問題だと思えます。茂原の2つの産科の先生たちも、365日24時間休むこともできず、悲鳴を上げながらも、何とか対応していただいているのが現状です。

産科は、高齢出産が多くなってきたこともあり、ハイリスクで、訴訟のリスクも高く、しかもハードワークであり、なり手も少なくなってきたり、医療に関する問題についていると聞きます。まずは、ここを挙げてメスを入れていかなければなりません。そもそも、医師不足の問題は、産科だけではありません。千葉県は人口10万人あたりの医師数が183人で全国ワースト3です。さらに、県内の9つの医療圏のうち当医療圏（山武長生夷隅）の医師数は104人で、1位の京都市府（308人）の3分の1程度しかない医療過疎地域となっています。また、看護師や医療スタッフも同じような状況で、この状況を何度となく国や県に訴えても、一向に改善されてきていません。検討委員会も何回も開きましたが、現実的な結論に至らず、焦りを感じています。

平成16年に医療制度が大きく変わり、千葉県のような人口（600万人）の割に医療大学がひとつ（千葉大）しかないような県では、細分化された医療体系を維持することが出来ないこと、また千葉大出身者の県内従事者数が減ってきたことも、大きな問題で

あると思います。次代を担う命の誕生にかかわる大切な産科を、それではどうやって増やし、確保していくか？大事なものは、リスクを減らすことと、メリットを増やすこと。一人にリスクを負わせないリスク分担の方法を考え、ハードワークをなくしていくこと。なおかつ、たとえば産科の出産育児一時金を大きく増やすことなども検討するに値することと考えます。

多くの産科の先生は、赤ちゃんを取り上げることに、使命感を持って、働いてもらいました。しかし、ハードワークが、自らの生活をむしろ減らしてしまうことは良いことではありません。制度を変えることは、国に訴えなくてはできないことですので、ぜひとも国会議員の方に頑張っていたいただきたいと思えます。

ただ目前の問題として、応急措置的ではありますが、茂原独自の対策をいくつか検討してまいります。少しでも安心して子供を産んで育てられる市になるために。

多くの産科の先生は、赤ちゃんを取り上げることに、使命感を持って、働いてもらいました。しかし、ハードワークが、自らの生活をむしろ減らしてしまうことは良いことではありません。制度を変えることは、国に訴えなくてはできないことですので、ぜひとも国会議員の方に頑張っていたいただきたいと思えます。

ただ目前の問題として、応急措置的ではありますが、茂原独自の対策をいくつか検討してまいります。少しでも安心して子供を産んで育てられる市になるために。

## 「総合市民センター」の

# 開館・事務所移転・避難所

## 利用再開のお知らせ

総合市民センターの耐震改修工事終了に伴い、次のとおり開館・事務所移転・避難所としての利用の再開をお知らせします。

工事の実施にあたり、1年間ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

### ◆事務所移転について

総合市民センターおよび社会福祉協議会の仮設事務所(旧茂原市立図書館)を閉鎖し、9月20日(火)から総合市民センターにて業務を行います。

### ◆総合市民センターの開館について

10月1日(土)からご利用できます。開館時間等は、次のとおりです。

#### ・開館時間

8時30分～21時(児童セン

ターは19時まで)

※夜間の利用がない場合、閉館時間を変更する場合があります。

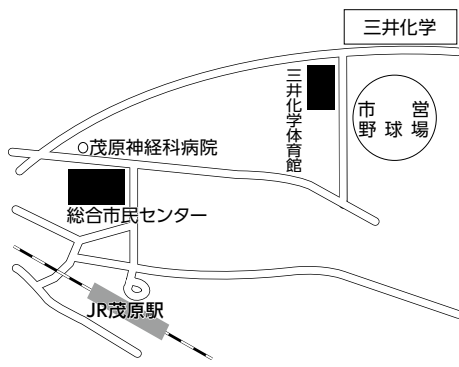
#### ・休館日

国民の祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

### ◆避難所としての利用再開について

総合市民センターは、10月1日(土)から避難所としての利用を再開します。

再開までは、引き続き三井



化学(株)の体育館(東郷20001・2)を臨時避難所とします。

お問い合わせは、

総合市民センターのご利用に関すること  
福祉センター指定管理者  
(茂原市社会福祉協議会)

☎(24)9511、FAX(23)7444、

## 学会見学会を実施します！



市民の皆さんに、本市における工業への理解と認識を深めていただくため、市内各企業の協力のもと、工場見学会を実施します。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

### 【日時】

10月6日(水)9時～16時

### 【見学会先】

沢井製薬(株)

関東天然瓦斯開発(株)

### 【対象】

市内在住で成人の方

### 【募集人員】

社会福祉課(7階)

☎(20)1571、FAX(20)1605、

社会福祉協議会の事務所移転に関すること

茂原市社会福祉協議会

☎(23)1969、FAX(23)6538、

避難所に関すること

総務課防災対策室(4階)

☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

25人(応募者多数の場合は抽選。初回の方優先)

### 【申込方法】

往復はがきの往信用の裏面に、参加者の①

住所、②氏名、③生年月日、

④電話番号を記入し、返信用の表面に、住所、氏名

(2人分を申し込む場合は代表の方)を記入の上、お

申し込みください。返信用の裏面には何も記入しないでください。

※往復はがき一枚につき、2人まで申し込みできます。

1枚で2人分を申し込む場合は、必ず2人分の住所、氏名、生年月日、電話番号を明記してください。

【申込期限】9月9日(金)必着

※結果は締め切り後1週間程度で通知します。

【参加費】 千円

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

### 【注意事項】

・見学会の同業他社の方の参加はご遠慮ください。

・カメラ、ビデオ等での工場内の撮影は禁止です。

・安全確保のため、ヘルメット等の着用をお願いする場合がございます。

お申し込み・お問い合わせは、〒297-8511

茂原市道表1番地

商工観光課(6階)

☎(20)1528、FAX(20)1604へ。

### 歯周病検診・妊婦歯科検診のお知らせ

歯周病の予防と早期発見のため、歯周病検診を実施します。

10月6日(水)／受付 妊婦歯科検診13時～13時20分、歯周病検診13時40分～14時20分

対象 妊婦および40歳以上5歳刻みの節目の方(平成29年3月31日までに40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳・75歳・80歳になる方)費用 500円

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

お問い合わせは、

保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

# 不妊に悩むご夫婦を支援

## 不妊治療費等を助成します

市では、不妊に悩むご夫婦への支援として、特定不妊治療費および男性不妊治療費、男性不妊検査費の一部を助成しています。

### ① 特定不妊治療費

- ・対象者（a、b、cいずれも満たす夫婦）
- a 夫婦の双方または一方が、1年以上市内に住民登録があり、婚姻している
- b 千葉県特定不妊治療費助成事業決定を受けている
- c 市税を滞納していない
- ・対象となる治療
  - c 市税を滞納していない
  - ・対象となる治療
    - 千葉県特定不妊治療費助成事業の対象となる精子を精巣または精巣上体から採取するための手術
    - ・助成額 県助成額を除いた自己負担額（上限10万円）

### ③ 男性不妊検査費

- ・対象者（a、b、cいずれも満たす男性）
- a 夫婦双方が、市内に住民登録があり、婚姻している
- b 検査時の妻の年齢が43歳未満
- c 市税を滞納していない
- ・対象となる検査
  - 保健診療外の男性不妊検査
  - ・助成額
    - 検査に要した費用（上限1万円）

### ② 男性不妊治療費

- ・対象者（a、b、cいずれも満たす男性）
- a 夫が1年以上市内に住民登録がある
- b 千葉県特定不妊治療費助成事業決定を受けている

ら90日以内、③は検査を行つた年度内（4月～翌3月）

お問い合わせは、

健康管理課（2階）

☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

### 不妊講演会

「不妊治療と上手につき合うための基礎知識」



### ◆日時

10月16日⑩10時～12時  
（受付9時35分～）

### ◆場所

千葉県長生合同庁舎  
（茂原1102-1）

### ◆対象

不妊に悩む方または関心のある方

### ◆講師

亀田総合病院不妊生殖センター

ター長 川井清考先生

### ◆参加費

無料

お申し込み・お問い合わせは、

長生健康福祉センター  
地域保健福祉課  
☎(22)5197へ。

## 「ママ“カ”アップセミナー（健康ヨガ編）」 参加者募集！

リフレッシュして、妊娠前から子育て期を楽しく過ごしませんか？

お子さん連れでの参加も大歓迎です。ぜひ、ご参加ください！

- ◆日時 9月26日⑩ 10時～12時（受付9時50分～）
- ◆場所 保健センター
- ◆内容 「ヨガでママ“カ”アップ」ほか
- ◆講師 日本ヨーガ療法学会会員  
篠崎 光枝 氏
- ◆対象 市内在住・在勤のおおむね40歳未満の妊娠前および子育て中の女性
- ◆定員 20人（託児あり）
- ◆費用 無料
- ◆持ち物 フェイスタオル、腰ひも、飲み物



お申し込み・お問い合わせは、保健センター  
☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

### 千葉県姉妹州

## 米ウイスクンシン州 使節団が来訪

千葉県と米ウイスクンシン州は、平成2年の姉妹提携以来、姉妹交流を行っており、この度、ウイスクンシン州から使節団が茂原市を訪問します。

今回来訪する使節団は、芸術・文化グループです。市民のみなさんと交流を図るため、使節団の訪問に合わせ

ピーコンサートを行います。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

### ◆日時

9月26日⑩12時～12時30分

### ◆場所

市役所1階ロビー

### ◆参加費

無料

### ◆内容

民族舞踊や歌の披露

お問い合わせは、

企画政策課（4階）  
☎(20)1516、FAX(20)16003へ。  
✉kkaku2@city.mobara.chiba.jp



9月21日は、世界アルツハイマーデー

# 茂原市の認知症への取り組みを紹介します

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を実施しています。この機会にアルツハイマー病や認知症について考えてみませんか？

## 認知症の方を介護する家族の会

認知症の方を介護する上で不安や悩みなどを話し合う場として介護者の方が集まっています。参加者からは「同じような境遇の方と話して気持ちが軽くなった」との感想を頂いています。一人で悩まず、認知症の方を介護する家族と話してみませんか？

- ◆日時 奇数月の第3木曜日 10時～12時
- ◆場所 市役所5階会議室

## 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解するために年2回、市民向けにサポーター養成講座を行っています。なお、受講希望者10人以上のグループには、随時講師を無料で派遣し講座を行います。

ていまず。受講された方にはサポーターの証であるオレンジリングを差し上げます。

- ◆日時 10月18日(土) 13時30分～15時(受付13時)
- ◆会場 市役所5階504会議室

## 茂原市ほっとみまもり運動

地域で困っている認知症の方や、認知症の方を介護している家族を見かけたら声をかけるなどして見守るボランティア活動です。

「認知症サポーター養成講座」を受講した方に「ほっとみまもり隊」として登録していただき、登録証を発行しています。また、年2回のフォローアップ研修の実施を予定しています。

## 認知症カフェ

「オレンジカフェ」「メモリーカフェ」とも呼ばれ、認知症の方やその家族、地域住民らが介護の悩みなどを気軽に話し合える場として、全国で広がっています。

市でも、昨年10月に第1号がオープンし、市内の介護関係者などが運営しています。現在、下表の4カ所で運営されていますので、詳細は、各連絡先にお問い合わせください。



名称	住所	開催日・連絡先
オレンジカフェ あぜみち	弓渡1300-4 (カフェ 田)	毎月第2水曜日 13時～16時 ☎(34)7755 茂原みかんの会(事務局)
メモリーカフェ シャローム	東郷975-6 (シャローム)	毎月第3土曜日 13時～15時 ☎(25)2722 デイサービスシャローム
メモリーカフェ ゆたりら	粟生野 2968-26	毎月第3金曜日 10時～15時 ☎(34)9004 ゆったりさん
認知症予防カフェ Café Green	新小轡973-5	毎月第1月曜日 13時30分～15時 ☎(25)4301 Café Green

**はじめましょう！  
介護予防**  
いつまでも自分らしく  
この街で

- ◆演題 第2回介護予防講演 会2016「認知症を知り、共に生きる」
- ◆日時 10月22日(土) 13時15分～16時(開場12時)
- ◆場所 市役所市民室
- ◆対象者 市内在住、在勤の方
- ◆定員 100人(先着順)

## ◆内容

- ①健康寿命をのばすための身体活動！
  - ②いきいき百歳体操実演(介護度重度化防止推進員)
  - ③あたまの健康チェック(当日希望者受付順30人)
  - ④老化は足から！足の測定会
- ◆参加費 無料  
※動きやすい服装・靴でお越しください。

お申し込み・お問い合わせは、地域包括支援センター(2階)  
☎(20)15883、FAX(26)67888へ。



9月15日～30日

# 長寿祝金を支給します

市では、9月15日「老人の日」の行事として、長寿の祝いと敬老の意を表し、長寿の節目を迎える方に祝金を支給します。

## ◆支給資格

9月15日現在において長寿の節目を迎えられる方（米寿・白寿）および満100歳以上の方で、本市に引き続き1年以上居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方に支給します。

## ◆祝金の額

- ・米寿＝5千円
- ・満88歳の方（昭和2年9月17日生～昭和3年9月16日生）
- ・白寿＝1万円
- ・満99歳の方（大正5年9月17日生～大正6年9月16日生）
- ・満100歳以上の方＝2万円（大正5年9月16日以前に生まれた方）

## ◆資格の喪失

9月14日までに、いずれかに該当する場合。

- ①市外に転出したとき
- ②亡くなられたとき
- ③その他祝金の支給が適当でないと思えたとき

## ◆支給期間

9月15日～30日（金）  
（地区民生委員等が配付）

お問い合わせは、  
高齢者支援課（2階）  
☎(20)1572、FAX(20)1610へ。

## 生きがいと健康づくり 茂原市長寿クラブ



茂原市長寿クラブは、高齢者の生きがいと健康づくりの

ために仲間作りや相互の支え合い、楽しいクラブ作りや社会貢献することを目的として活動しています。市内在住でおおむね60歳以上の方はどなたでも加入することができま

## ◆主な活動内容

- ・健康づくり活動  
（ゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げ大会等）



## ・趣味・文化活動

- （芸能、カラオケ発表会、作品展、囲碁将棋大会等）
- ・レクリエーション活動  
（親睦旅行等）

## ・ボランティア活動

- （茂原公園一斉清掃、まごころ募金運動、福祉施設芸能友愛訪問等）

## ・研修

- ・長寿クラブ広報の発行等

お問い合わせは、  
茂原市長寿クラブ事務局  
（社会福祉協議会内）  
☎(23)1969、FAX(23)6538へ。

## ボランティア活動に参加しませんか？

近年、地域や学校、企業とといった様々な場面で福祉や環境、国際協力などのボランティア活動に参加する人々が急速に増加し、多様な広がりを見せています。「個人の自発的な意思」から始まるボランティア活動には、決まった形はありません。いつでも自分のできることから参加できます。

また、ボランティアには多くの人たちと協力して成し遂げる「楽しさ」や、学校や職場では体験できない「出会い」や「まなび」があります。



▲子どもたちに職業体験の場を提供する「もばちやいる」による活動の様子

## ゆるキャラ®グランプリ2016に モバリんが出場中！



皆さんの投票をお願いします。↓投票はこちらから↓  
<http://www.yurugp.jp/vote/detail.php?id=00001067>



投票締切は10月24日⑧18時まで

お問い合わせは、商工観光課（6階）  
☎(20)1528、FAX(20)1604へ。

そして、年齢や職業、地域や国籍を越えた人と人とのつながりを築くこともできます。ボランティア活動に興味はあるけれど参加の仕方が分からない、もう少しわしく知りたいたいなどという方は、ご相談ください。

お問い合わせは、  
生活課（2階）  
☎(20)1505、FAX(20)1600、  
茂原市社会福祉協議会  
☎(23)1969、FAX(23)6538へ。

お問い合わせは、  
生活課（2階）  
☎(20)1505、FAX(20)1600、  
茂原市社会福祉協議会  
☎(23)1969、FAX(23)6538へ。

# 茂原都市計画に関する案の概要および原案の縦覧、説明会、公聴会を開催

土地区画整理事業の廃止、用途地域の変更及び地区計画の決定について案の概要および原案の縦覧と説明会を行います。この案の概要に意見のある方は縦覧期間中に公述申出を行い、公聴会で意見を述べることが出来ます。また、原案について意見のある方は、意見書を提出することが出来ます。

## 案の概要および原案の縦覧

9月11日(日)

### ◆本納公民館

◎9時～本納駅東地区

(土地区画整理事業の廃止、用途地域の変更、地区計画の決定)

◎10時30分～茂原にいほる工業団地地区

(用途地域の変更、地区計画の決定)

◆市役所1階102会議室

◎13時～木崎笹塚地区

(用途地域の変更)

◎14時30分～東郷御用地地区

(用途地域の変更、地区計画の決定)

◎16時～茂原駅南口地区

(用途地域の変更、地区計画の決定)

公聴会の開催予定  
10月1日(土)10時～場所

(〒297-1851) 茂原

市道表1番地)へ郵送または持参してください/意見書提出期間 9月2日(金)～23日(金) (意見書を郵送する場合は、最終日の消印有効)

※意見書様式は、都市計画課窓口および都市計画課ウェブページにあります。

市役所1階102会議室 ※公述申出が無い場合は、公聴会を開催しません。

公述人の資格 市内に住所がある方(法人を含む)

公述人の申出方法 公述を希望される方は、述べようとする意見の要旨と住所、氏名等を記載した書面(公述申出書)を都市計画課(用途地域の変更)、都市整備課(土地区画整理事業の廃止)へ郵送または持参してください (〒297-1851) 茂原市道表1番地)。

※公述申出書様式は、都市計画課および都市整備課窓口、またはウェブページにあります。

公述申出書提出期間 9月2日(金)～15日(土) (公述申出書を郵送する場合は、最終日の消印有効)

公述人の選定 希望者が多い場合は、抽選(結果は本人に通知)

お問い合わせは、都市計画課(8階)

都市整備課(8階) ☎(20)1548、FAX(20)1606、☎(20)1548、FAX(20)1606へ。

## 長生農業フォーラム2016

地域・産地の活性化、担い手育成に向けて「新しい発想で、魅力ある農業へ」をテーマに講演、事例発表が行われます。併せて長生郡市農林業功労者表彰、地域農産物の即売も実施しますので、ぜひご参加ください。

- ◆日 時 10月14日(金) 13時～15時40分
- ◆場 所 東部台文化会館
- ◆主 催 長生農業フォーラム実行委員会
- ◆申 込 先 茂原市役所農政課 ☎(20)1526
- ◆申込期限 9月30日(金)

お問い合わせは、千葉県長生農業事務所 改良普及課 ☎0475(22)1771へ。

## 平成28年度 第4回木造住宅耐震相談会

市では、新耐震基準(昭和56年)以前に建築された木造住宅の耐震化を推進するため、木造2階以下の一戸建ての住宅の所有者・居住者を対象に、耐震相談会を開催します。

- ◆日 時 9月25日(日) 個別簡易耐震相談 13時～17時(時間は1組50分程度)
- ◆場 所 市役所8階801会議室
- ◆費 用 無料
- ◆申込方法 事前予約制(先着4組)。電話にてお申し込みください。
- ◆申込期間 9月1日(土)～16日(金) (土日を除く9時～17時)

お申し込み・お問い合わせは、建築課(8階) ☎(20)1588、FAX(20)1606へ。





## 7/6 抜け殻探しに“GO”! 小学生がヒメハルゼミ調査

市教育委員会は、今年も鶴枝小学校3年生の児童らと共に、国の天然記念物に指定されている八幡山（市内上永吉）にて、ヒメハルゼミの抜け殻調査を行いました。

児童たちは、3回（7/1、7/6、7/12）の調査の中で、木の枝や葉の裏側から計120個体の抜け殻を発見（過去最高147個体）。調査後は、小学校で抜け殻の雄雌を判別しました。今後は調査の成果として壁新聞が作成される予定です。



▲約1.5センチの抜け殻を大切に虫かごに入れます



▲①通報する児童 ②さすまで押さえる署員 ③「ミルクィウェイ」によるコント

## 「イカのおすし」を守ろう！ 7/15 東部小学校で防犯教室を開催

市では、登下校時の声かけや連れ去りを想定した防犯教室を東部小学校で実施しました。児童は近くの民家に逃げ込み110番通報し、不審者の特徴を正確に報告。不審者は駆け付けた署員に取り押さえられました。

また、茂原警察署安全安心推進広報担当官「ミルクィウェイ」による防犯コントも披露され、児童は楽しみながら学んでいました。

※「イカのおすし」とは「イカ」行かない、「ノ」乗らない、「オ」大きな声を出す、「ス」すぐ逃げる、「シ」知らせるの頭文字をとった防犯標語です。

## 7/29 罪や非行のない住みよいまちに 社会を明るくする運動啓発パレード

七夕まつりで賑わう市内商店街で、社会を明るくする運動啓発パレードが行われました。この運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、茂原市保護司会、更生保護女性会が中心となり、毎年行われています。

この日は、関連団体から約100人が参加。道行く人に声をかけ、啓発用のうちわとポケットティッシュを手渡ししながら、犯罪防止を呼びかけました。



▲横断幕を先頭にアピールする参加者



▲活動は、今年で21回目を迎えました

## 一人ひとりの安全を願う 7/29 交通安全母の会街頭啓発

茂原七夕まつり期間中の茂原駅周辺で、茂原市交通安全母の会が、夏の交通安全運動の街頭啓発を行いました。

会員たちは、「交通安全は家庭から」のメッセージが入った竹うちわと、交通安全のチラシを手渡し、交通安全を呼びかけました。



## お知らせ

**平成28年度原爆被爆二世健康診断を実施しています**

千葉県では、被爆二世に対する健康診断を実施しています。

**対象者** 原爆被爆者の実子で、県内に住所を有し、受診を希望される方／**実施期限** 平成29年2月28日(火)／**申込期限** 平成29年1月31日(火)／**申込方法** 要問合せ

なお、検査の種類によっては一部自己負担が生じることがあります。

☎千葉県健康福祉部健康福祉指導課被爆者援護班

043(223)2349

**犬・猫の不妊去勢手術費用を助成**

千葉県獣医師会では、不幸な犬・猫を増やさないために、不妊・去勢手術費用の一部を助成します。

**対象** 千葉県獣医師会の会員動物病院で、平成28年12月26日までに手術を受けた飼犬・飼猫(犬は平成28年度の狂犬病予防注射済みで、登録がされていること)／**助成金額** 手術費用の5千円が割

引／応募方法 会員動物病院または環境保全課(6階)に設置の応募はがきに必要事項を記入し、手術を希望する病院で印を受け、応募期間内の消印が押されるように投函してください／**応募期間** 9月20日(火)～26日(月)(期間内の消印のみ有効) ※応募多数の場合は抽選。

※一世帯1頭のみ応募可。

☎公益社団法人

千葉県獣医師会

043(232)6980

## 募集

**成田空港親子見学バスツアー**

通常では見られないランプコントロールタワーなど、成田空港および周辺施設を見学します。日本の玄関口である成田空港について、一緒に楽しく学びませんか。

**日程** ①千葉駅発10月30日

⑨9時～16時30分②茂原駅発

11月12日⑩8時30分～17時

見学場所 成田空港、航空科学博物館、成田ゆめ牧場／**料**

**金** 無料(昼食付)／**対象**

小学校4年生～6年生とそ

の保護者(各1名ずつ)／**定員** 各回20組40人(申込多数のときは抽選)／**申込方法** はがきに、①希望する出発地

②子どもおよび保護者の氏名、年齢、郵便番号、住所、自宅および携帯の電話番号を書いて、成田空港活用協議会事務局に郵送してください。当選者には、10月11日(火)までに参加証を郵送します／**申込締切** 9月27日(火)必着

☎成田空港活用協議会事務局

〒260-0026

千葉県中央区千葉港4-3

1301

043(306)2411

成田空港活用協議会HP

<http://www.nrt-prono.jp/>

**18歳～29歳の投票立会人募集**

選挙管理委員会では、若い世代の方に選挙や政治に関心を持つてもらうため、期日前投票立会人を募集しています。

**応募資格** 茂原市の選挙人名簿に登録があり、特定の政党等の政治活動を行っていない30歳未満の方。

**選挙管理委員会(6階)**

☎(20)1529、FAX(20)1604

## 県内の有料道路が終日無料

千葉県道路公社が管理運営する有料道路の通行が、下記のとおり、全車種、終日無料となります。

**無料期間**：9月1日から10月31日までの

土・日および祝日(対象日21日)

**対象路線**：6路線

東総有料道路、鴨川有料道路、千葉外房有料道路、東金九十九里有料道路、銚子新大橋有料道路、銚子連絡道路

※房総スカイライン有料道路は無料通行措置実施中。

※九十九里有料道路は津波対策事業のかさ上げ工事により、平成28年4月から平成29年3月まで通行止め。

※各路線の詳細については千葉県道路公社HPをご覧ください。

<http://www.chiba-dourokousha.or.jp/roads/index.html>

お問い合わせは、千葉県商工労働部観光誘致促進課

☎043(223)2412へ。

## 市民活動

**「シニア生活・介護支援サポーター養成講座」受講者募集**

「シニア生活・介護支援サポーター」は、生活支援や介護予防が必要な地域の高齢者をサポートする重要な人材です。

**日時** 10月・11月(金曜日、全6日間、13時～16時30分)／**内容** ボランティアとしての心構え、介護の基礎知識、認知症の基本理解、施設での

体験実習など／**対象** 生きがいづくりとしてボランティアを行う意志のある方／**費用** 無料(別途テキスト代500円)／**申込方法** 電話またはFAXで氏名・年齢・住所・電話番号を明記の上、お申し込みください／**申込締切** 9月10日(土)／**後援** 茂原市

☎NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ

ナルク茂原「いちこの会」

☎(26)5229



# 今月の納期

## ●国民健康保険税（第3期）

■納期限は9月30日（金）です。

※コンビニエンスストアでも納付できます。  
※納税には便利な口座振替をご利用ください。

お問い合わせは、収税課（2階）  
☎(20)1578、FAX(20)1609へ。

## 介護保険の保険証を交付

満65歳になる方（昭和26年9月2日～昭和26年10月1日生）は、第1号被保険者の資格取得となります。9月15日頃までに保険証（被保険者証）を郵送します。

お問い合わせは、高齢者支援課（2階）☎(20)1572、FAX(20)1610へ。

## 満75歳の誕生日から後期高齢者医療の対象に

満75歳になる方（昭和16年10月2日～昭和16年11月1日生）は、現在加入の健康保険を脱退し、誕生日当日から後期高齢者医療制度に加入することとなります。今月末までに保険証（被保険者証）を郵送します。

お問い合わせは、国保年金課（2階）☎(20)1503、FAX(20)1600へ。

# 相 談 日

市

■市民相談	執務時間内／場所・問合せ=生活課(2階)☎(20)1505
■結婚相談(登録制)	執務時間内／場所・問合せ=生活課(2階)☎(20)1505
■無料法律相談 (予約制・民事)	9月8日(木)、13時～15時/場所=5階505会議室 9月27日(火)、13時～15時/場所=5階505会議室／問合せ=生活課(2階)☎(20)1505
■交通事故相談(予約制)	9月23日(金)、10時～15時/場所=5階505会議室／問合せ=生活課(2階)☎(20)1505
■人権・行政相談	9月13日(火)、13時～16時/場所=市役所5階505会議室 9月21日(水)、13時～16時/場所=本納公民館／問合せ=生活課(2階)☎(20)1505
■消費生活相談	月～金曜日 9時30分～16時(12時～13時までを除く)／場所・問合せ=消費生活センター(生活課内) ☎(20)1101
■歯科相談・栄養相談	(要電話予約)9月5日(月)、10月3日(月) 10時～12時、13時～16時／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■助産師相談	(要電話予約)9月8日(木)、16日(金) 9時30分～11時30分／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■6カ月乳児相談	9月29日(木)(平成28年3月生)受付=9時30分～10時、13時30分～14時／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■1歳6カ月児健康診査	9月20日(火)(平成27年3月生)受付=13時～13時20分／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■2歳児歯科健康診査	10月20日(木)(平成26年4月、平成26年5月生)受付=9時～10時10分／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■3歳児健康診査	9月21日(木)(平成25年3月生)受付=13時～13時20分／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■健康相談	月～金曜日 10時～12時、13時～16時／場所・問合せ=保健センター☎(25)1725
■子育て相談 (予約制)	9月9日(金)10時30分～16時15分、9月23日(金) 9時30分～15時15分/内容=子育て、発育、発達に関すること／対象=就学前までの親子／場所=保健センター☎(25)1725／問合せ=子育て支援課☎(20)1573
■ことばの相談 (予約制)	9月2日(金)、9日(金)、23日(金) 9時30分～15時/内容=ことばに関すること／対象=就学前までの親子／場所=保健センター☎(25)1725／問合せ=子育て支援課☎(20)1573
■家庭児童相談 DV相談	執務時間内／内容=子育て、児童虐待、DVなど／場所・問合せ=子育て家庭相談室(2階)☎(23)5500
■保育相談	月～金曜日 10時～15時／場所・問合せ=各市立保育所または子育て支援課(2階)☎(20)1573
■心配ごと相談	毎週水曜日(祝日を除く) 9時～15時／場所=旧図書館(八千代2-9)※9月21日以降は総合市民センター／問合せ=社会福祉協議会 ☎(23)1969
■無料法律相談	9月28日(火) 13時～16時(要電話予約)／場所=総合市民センター／問合せ=社会福祉協議会 ☎(23)1969
■ボランティア相談	執務時間内／場所=旧図書館(八千代2-9)※9月21日以降は総合市民センター／問合せ=社会福祉協議会☎(23)1969
■家庭教育相談	毎週月・火・水・木曜日 9時～17時(火曜日のみ9時～12時)／場所・問合せ=生涯学習課(9階)☎(20)1559
■少年相談	執務時間内／場所・問合せ=青少年指導センター☎(22)4466
■高齢者総合相談	執務時間内／場所・問合せ=茂原市地域包括支援センター☎(20)1583、茂原市みなみ地域包括支援センター☎(20)2626、茂原市ほんのう地域包括支援センター☎(36)2123、茂原市ちゅうおう地域包括支援センター☎(26)7525

県

■無料法律相談	千葉県では無料法律相談を実施しています。／問合せ=県総合企画部報道広報課広聴室☎043(223)2249
■県民相談	執務時間内／場所・問合せ=長生地域振興事務所地域振興課☎(25)7830
■教育相談	執務時間内／場所・問合せ=東上総教育事務所相談室☎(23)4460
■長生健康福祉センター	不妊相談、こころの健康相談、精神障害者社会復帰事業(デイケアクラブ)、エイズ相談、HIV等抗体検査、性感染症検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンクドナー登録受付、腸内細菌検査(検便)、家庭児童相談、母子父子自立支援などを行っています。／場所・問合せ=長生健康福祉センター(長生保健所)☎(22)5167 ※太字は予約制 DV相談(来所相談は予約制)専用電話☎(22)5565 障害のある人への差別に関する相談 専用電話☎(26)1510

●内容についてのお問い合わせは直接各代表者へ。  
●掲載に際してのお問い合わせは、  
秘書広報課(3階) ☎201512、FAX201601へ。  
●11月1日号掲載の原稿の締め切りは9月23日(金)です。

名称	曜日	時間	内容	場所	連絡先
1 ボールペン習字	第1・3水曜日	10時~12時	ボールペンや筆ペンを使って書いた文字や文章を講師に見てもらおう/対象=一般(初心者歓迎)/費用=月1,200円(テキスト代別)	総合市民センター 東部台文化会館	☎24-2788 池田
2 筆ペンクラブ	第1・3金曜日	10時~12時	ペンと筆を楽しむ教室です/対象=一般(初心者歓迎)/費用=3ヵ月3,500円	五郷福祉センター	☎23-3152 三上
3 洋裁クラブ	第2・4金曜日	9時~12時	着たい服を手作りで楽しみませんか/対象=一般/費用=月2,500円	本納公民館	☎090-1813-3187 佐藤
4 編み物クラブ	第1・2・3水曜日	13時30分~16時30分	機械編み。9月からかぎ針編みも始めます/対象=一般(初心者歓迎)/費用=月4,000円	本納公民館	☎24-0169 山田
5 茂原笑いヨガクラブ	第2月曜日	10時30分~11時30分	笑いヨガとボランティアの練習/対象=一般/費用=1回400円	豊田福祉センター	☎080-6586-5480 石井
6 東郷囲碁・将棋同好会	第1・2・3木曜日	13時~17時	囲碁または将棋対局の出来る方/対象=一般/費用=年2,000円(途中入会は別途算定)	東郷福祉センター	☎23-3103 河野
7 土曜会	第2土曜日	9時30分~13時	おそうざい作り/対象=女性/費用=月1,000円~1,500円	東部台文化会館	☎22-5616 吉野
第31回もばら音楽祭「まりとけんのラブソング」実行委員の募集			音楽祭当日の演奏会の運営・その他/11月27日@12時に会場へお越しください。	東部台文化会館	☎22-3809 岩田

1 骨董がらくた市とフリーマーケット	9月3日(金)、17日(金)	8時~13時	大駐車場にて開催	深原寺前	☎090-4950-6193 小曾根
2 押し花コスモス会絵画展	9月3日(金)~12日(月)	9時~17時(最終日は15時まで)	期間中体験会=9月3日(金)、4日(土)、10日(金)、11日(土)	美術館・郷土資料館	☎090-7809-9893 茂原美術館共催団体 コスモス会代表 吉田
3 第2回レクダンス初心者講習会	9月4日(土)	13時~15時	その時代の歌や曲にあわせ、ダンス用語にとらわれず、気軽に踊るダンス/対象=一般/費用=500円	市民体育館	☎23-2798 大木
4 頼れる相続人がいない時	9月9日(金)	9時~12時	不治の病や認知症になった時、施設の入居や身元引受人、お墓などについて勉強/対象=一般/費用=200円	コミュニティー館 いこい	☎090-9131-3384 NPO法人シルクロード 葛西
5 しんくみの日週間 献血	9月10日(土)	9時30分~16時30分	「しんくみの日週間」として、献血を実施します。市民の皆さんのご協力をお願いします。	房総信用組合本店 駐車場	☎22-5111 房総信用組合 中山
6 28年度 秋の生き生きフェア	9月10日(土)、11日(日)	10時~20時	長生・夷隅郡市の福祉施設が販売会を実施し、ハンディキャップを持つ人達への理解を深めてもらう/対象=一般/販売内容=加工食品・パン・手芸品・花苗など。	茂原ショッピングプラザアスモ	☎24-2003 長生厚生園 岩沢
7 陸沢即売会	9月10日(土)、11日(日)	9時~15時	全国の受刑者が製作した各種家具類、金属製品、革製品、装飾品などの販売/対象=一般/入場=無料	陸沢町立中央公民館 (陸沢ゆうあい館)	☎0436-36-6001 市原刑務所企画部門
8 米作り3・お飾り用の稲刈り	9月11日(日)	9時~12時 (雨天順延13日(火))	お飾りや、藁細工に使う稲の刈り取り。畑の収穫体験/対象=大人(お飾り作りの予約可)/費用=200円/持ち物=要問合せ	千葉県いすみ環境と文化のさとセンター	☎0470-86-5251 千葉県いすみ環境と文化のさとセンター
9 茂原レクリエーション協会 介護予防教室	9月11日(日)	9時30分~11時30分	簡単な小物作り、ミニタオルで作る子犬/対象=一般(小学生以下保護者同伴)/費用=300円	中央公民館	☎0475-72-2974 原田
10 白内障公開講座「白内障についてよく知ろう!」	9月13日(火)	14時~15時	白内障は誰でもなるの?どんな治療があるの?/対象=一般/費用=無料/電話申込	伊藤医院	☎47-2829 伊藤医院
11 豊岡福祉センター作品展	9月17日(土)、18日(日)	8時30分~17時 (18日は15時まで)	主に定期利用グループの活動の成果を展示	豊岡福祉センター	☎34-8321 豊岡福祉センター
12 ふるさと交流コンサート in Mobarra	9月19日(月)	14時開演 (開場13時30分)	陸上自衛隊高射学校音楽隊、長生高等学校、茂原中学校、茂原東中学校の吹奏楽部の演奏/入場=無料	市民会館	☎043-422-0221 陸上自衛隊
13 介護教室「知って安心高齢者の特性」	9月24日(土)	14時~16時 (受付13時30分~)	加齢に伴う体の変化と感染症/対象=一般/定員=20人/費用=無料	第二長生共楽園ひめはる	☎22-1888 長生共楽園
14 第471回防災職業病なんでも相談会	9月24日(土)	13時~16時	弁護士、労働安全衛生管理者、ソーシャルワーカー等による相談会/対象=一般/費用=無料/予約不要・当日受付	千葉市中央コミュニティセンター	☎043-225-4567 千葉中央法律事務所
15 太極剣講習	9月24日(土)、10月22日(土)	11時~13時	32式太極剣をマスターした方が42式太極剣を習ってみませんか?先生は中国出身で、指導熱心です/対象=一般/費用=2回2,000円	東部台文化会館	☎080-5004-8929 飯塚
16 大網白里特別支援学校 後期学校公開	9月26日(月)	9月40分~11時40分	児童生徒が精一杯取り組む姿をご覧ください	大網白里特別支援学校	☎0475-70-5000 大網白里特別支援学校
17 第12回子どもあそびひろば	10月1日(土)、2日(日)	10時~15時	昔あそびやゲーム、バルーンアート、工作あそび、スタンブラリー、コスプレパレードなどを行います/対象=一般	榎町商店街 駅前通り商店街	☎26-5229 ナルク茂原「いちごの会」
18 第7回もばら美術館コンサート	10月1日(土)	13時開演	マリンバを楽しむ秋のひととき/曲目=リベルタンゴ、ガーナイアほか/演奏=野口 彩乃、原 順子/対象=一般/入場=無料/主催=茂原市音楽協会	美術館・郷土資料館	☎24-8755 竹本
19 第6回萩の茶席		①10時30分~12時30分 ②14時~15時	仲秋のひとときを名画と音楽と一般のお茶でお楽しみください/費用=一席400円/主催=茂原市茶道協会		☎25-1527 小池
20 第9回茂原マジッククラブ 発表会	10月1日(土)	13時30分開演 (開場13時)	和洋取り混ぜたマジックの発表。クラブ会員とプロマジシャンが出演/対象=一般/費用=無料	長南町中央公民館	☎090-4545-9218 加藤
21 千葉司法書士会茂原支部 無料法律相談会	10月1日(土)	10時~15時	不動産の相続や売買、会社の設立等登記に関すること、借金、成年後見、その他訴訟に関することなど、様々な相談をお受けします/費用=無料/予約不要	総合市民センター	☎27-1487 司法書士 安井恵一事務所
22 紅茶教室	10月3日(月)	9時30分~12時30分	おいしい紅茶の淹れ方と、紅茶に合うお菓子作り。毎月第1月曜日、全6回/対象=一般/定員=16人/費用=5,000円(6回分)/申込=9月15日(金)までに中央公民館窓口にて。	中央公民館	☎22-5072 中央公民館
23 JA 介護員初任者研修会(旧ホームヘルパー2級)	10月9日(日)~平成29年2月5日(日)	講義76.5時間、実技演習45.5時間、施設実習8時間/対象=一般/受講料=62,000円		JA山武郡市本所(山武市和田375-2)ほか	☎20-1888 JA長生 生活購買部 福祉センター
24 白子チュウリップ祭りオーナー募集			区画と球根を買い取り、植え付けと除草などの管理を行う(祭り終了後は花の切り取りや球根の掘り取りが自由に楽しめます)/募集期間=9月1日(金)~10月14日(金)/賛助金=1口1,000円(60球/1色・1区画1.8m)/植付日=11月12日(土)・13日(日)/その他=団体オーナー(模様植えコンテスト)あり		☎0475-33-2115 花の広場実行委員会 事務局
25 長生特別支援学校「しおかぜ祭」	10月22日(土)	9時30分~14時25分	長養太鼓演奏、遊びを中心とした出し物、作業製品の展示・販売、PTAバザーなど	長生特別支援学校	☎0475-42-2470 長生特別支援学校
26 綾小路さみまる笑撃ライブ	12月1日(日)	14時~	抱腹絶倒の爆笑漫談/対象=18歳以上/費用=S席5,500円、A席5,000円/チケット=9月3日(土)10時~ときわ書房茂原アスモ店にて販売	市民会館	☎048-645-9009 ㈱アイエムオープン モーション

**会員募集・イベントコーナーの原稿についてのお願ひ**  
 ●会員募集・イベントとも内容を簡潔にご記入ください。 ●連絡先は、日中連絡のとれる電話番号をご記載ください。  
 ●会員募集は、公平性の観点から1団体年間2回以内の掲載とします。 ●会員募集は、市内の公共施設等で活動している団体のみの掲載とします。  
 ●イベントコーナーは広く市民に参加を呼びかけるものです。主催者の会員が主に参加者となるイベントは掲載をご遠慮ください。  
 ★会員募集・イベントの転載については、主催者等に確認をお願いします。



# 下水道 水がいからの 守り神 9月10日は、第56回「下水道の日」

「下水道の日」は、下水道の普及促進を図るため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、旧下水道法制定100年目を迎えた平成12年に、現在の「下水道の日」となりました。

公共下水道が使用できるようになった区域では、くみ取り式トイレは処理開始の日から3年以内に水洗式に改造し、浄化槽式トイレは速やかに浄化槽を廃止し、台所や風呂場などの生活排水は、遅滞なく公共下水道に接続することが義務付けられています。公共下水道は、生活環境の向上、浸水の防除、公共用水域の水質保全など日常生活において重要な役割を担っています。まだ下水道に接続されていない方は、速やかに公共下水道への接続をお願いします。

なお、トイレの水洗化にか

かる費用については無利子の貸付制度もありますので、ご相談ください。

## 平成28年度 「下水道の日」 図画・ ポスター作品展

市内小中学生が制作した下水道に関する図画・ポスターの入選作品を展示します。お誘い合わせの上、ご来場ください。

◆日時 9月9日(金)～21日(水)  
8時30分～17時まで

◆会場 中央公民館

お問い合わせは、  
下水道課(8階)

☎01549、FAX(20)1606へ。

## 下水道排水設備工事 責任技術者の登録更新 および共通試験

### ◆登録更新

下水道排水設備工事責任技術者の資格有効期限が平成29年3月31日の方は、登録更新の手続きが必要です。手続きをしなかった場合は、資格を喪失しますので、お早めにご来場してください。

・受付期間 9月1日(水)～14日(水)

・申請書類 登録住所へ郵送  
・講習受講日 11月10日(木)または16日(水)のいずれか1日

### ◆共通試験

・試験日 平成29年1月14日(土)  
・試験会場 千葉市総合保健医療センター(千葉市美浜区幸町1-3-9)

※受験資格等、詳細は千葉県下水道協会のウェブページをご覧ください。

http://www.jswachiba.jp/

お問い合わせは、  
千葉県下水道協会事務局

☎043(245)6112へ。

## 文芸コーナー

好奇心

金網あき子

新聞広告で知った一冊の本  
好奇心が射止めた一冊の本  
ブックセンターの中は膨大な書物  
知識が轟きあい 今にも爆発しそう  
これらすべてを 脳内記憶室に  
コピーできれば

たちまち 私は物知り博士

そんな私を後の方で誰かが嘲笑う気配？  
求める本の事など すっかり忘れて  
あれもこれもと目が追っている  
読みたい本は何だったのだろうか？  
「呆けないための処方箋」

思い出した一冊を懐に  
家路を急ぐ道すがら  
横道から腰を曲げて出てきたお人  
私そっくりの皺のお人  
皺の笑顔と 皺の笑顔で挨拶した  
少し行って私が振り向くと  
その人も振り向いた

似た者同志の気になる人  
これもまた 好奇心

### ◎選評 斎藤正敏

いくつになっても人には好奇心がありますね。若さのもたらす好奇心は、それによる成果ももたらせますが、ここで描かれているのは老人の好奇心です。自嘲混りのユーモアと、ほろ苦い人生が垣間みえます。

- 偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。
- 投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。

※俳句、短歌、川柳の原稿送付先  
〒297-8511 茂原市道表1番地 茂原市役所秘書広報課宛「文芸コーナー」と朱書きしてください。



# いきいき 仲間たち



▲ 銭太鼓の「鼓」、長生郡市の「長」の字を「蝶」に変え、蝶のように軽やかに舞うように「鼓蝶会」と名付けました

## 響け！ 幸せ運ぶ、 銭太鼓！！

こちょうかい  
創作鼓蝶流銭太鼓 「鼓蝶会」

カラフルなそろいの衣装を身にまとい、歌謡曲や民謡のリズムに合わせ、両手に持った銭太鼓を巧みに操りながら一糸乱れぬ演舞をする「鼓蝶会」のみなさん。

銭太鼓とは、おめでたい席で演じられている島根県の伝統芸能です。筒の中に6枚の5円玉を通し、手踊りすると筒の中で5円玉どうしが当たり、音がする仕組み。両筒を合わせて12枚の5円玉が1年を表し、1年間の幸せをもたらすといわれています。

「地域のみみんなで楽しく運動をと思い、数人で始めました。年齢は関係ありません。やる気があればどなたでも参加できますよ」と話すのは会主の藤井さん。平成17年に発足した「鼓蝶会」の現在の会員数は160人。毎年恒例の茂原七夕まつりや茂原桜まつりへの参加をはじめ、老人福祉施設へ

の慰問など多くの活動を続けています。

「楽しそうに踊っているのを見ると踊りたくなりますよ」、「筋力アップとストレス解消に最適です」と会員のみなさんは口々に言います。また、「練習に行くのがとても楽しみで、自然と笑顔と元気になります」とみなさんにとって、大切な憩いの場所になっている様子。

今後について、藤井会主は、「これからも各地で演舞し、元気・勇気・笑顔を届けていきたい」とにこやかに話してくれました。

これからも鼓蝶会の銭太鼓は、みなさんに幸せを運び続けます。



防災・防犯に関する情報を携帯電話にメールで配信

**もばら安全安心メールを  
ご利用ください**



◆パソコンやスマートフォンからは、  
「茂原市公式ウェブサイト」→「もばら安全安心メール」  
◆スマートフォン以外の携帯電話からは、  
右の二次元コード



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・ファックスに配信するサービスも行っています。  
お問い合わせは、総務課 ☎(20) 1 5 1 9、FAX(20) 1 6 0 2



●防災行政無線が再確認できます  
フリーアクセス しみんは 1 1 9  
**0120 (438) 119**

●携帯電話、PHSからは  
**☎ 0475 (22) 7290**

### 災害情報確認

#### 【利用例】

●NHK総合テレビのデータ放送⇒  
「dボタン」⇒「地域の防災・災害情報」  
⇒「避難情報」で確認。

●Yahoo!Japan⇒「天気」⇒「避難情報」  
⇒「都道府県を選択」⇒「千葉県」で確認。



### 日曜・休日当番医

※診療時間は9時～17時です

	〈内科系〉	〈外科系〉
9月4日④	大塚内科 ☎23-6121	穴倉病院 ☎24-2171
9月11日④	鶴沢外科内科クリニック ☎34-2496	君塚病院 ☎25-1811

※都合により、変更する場合があります。救急患者の方が優先となります。  
中央消防署指揮情報係 ☎24-0119、☎25-8448へお問い合わせください。

### 子ども急病電話相談 実施：千葉県

お子さんの急な病気で心配なとき、看護師・小児科医が電話でアドバイスします。

**# 8 0 0 0**  
(プッシュ回線・携帯電話)  
☎043(242) 9 9 3 9  
(ダイヤル回線)  
相談日時 毎日  
19時～翌6時